

みなさん、こんにちは。県立生涯学習推進センターメルマガ担当です。

7月7日は七夕です。

先週から新聞各紙に幼稚園・保育所・こども園や放課後児童クラブ等で行った七夕行事の記事がたくさん載っていました。

七夕では、短冊に願い事を書いて、笹竹に飾るのが定番ですよ。

童謡『たなばたさま』の歌詞にも「五色（ごしき）の短冊 わたしが書いた お星さまきらきら 空から見てる」とあります。

七夕の行事は奈良時代に中国から日本に伝わり、短冊を笹竹に飾る風習は、江戸時代がはじまりとされています。

七夕は、そもそも機織りや裁縫の上達を祈願する行事でしたが、現在では、多種多様の願い事となり、織姫様も見守るのに一苦勞していることでしょう。

さて、実は願い事を書く短冊の色にも意味があることを、皆さんはご存じでしょうか。

小学館 Oggi（オッジ）公式ウェブサイトによると、

童謡の歌詞にある五色とは、「黒（紫）、白、黄、赤、青（緑）」のことで、古代中国の陰陽五行説に由来しているそうです。

そして色の意味は、次の通り。

「紫」→学業に関すること

「白」→規律や義務に関すること

「黄」→人間関係に関すること

「赤」→感謝に関すること

「青」→成長に関すること

自分の願い事にあった色に書くことで、願いが叶いやすくなると書いてありました。

願い事や夢は、口に出したり、文字にしたりしたほうが叶いやすいと聞いたことがあります。

色彩も加われば、その効果はさらにパワーアップです。

今日は、家族でそうめんを食べながら、短冊にどんなことを書いたか（書きたいか）を話題にし、願い事にあった色で短冊を作ってみてはいかがでしょうか。

ちなみに、「七夕にそうめんを食べると大病にかからない」と昔から言われています。だから7月7日七夕は「そうめんの日」でもあるそうです。

《参考》小学館 Oggi <https://oggi.jp/6477239>

☆子育てに関する悩みを一緒に考えます☆

子育て電話相談「すこやかダイヤル」 0198-27-2134

☆メルマガへのご感想、アドレス変更・配信停止はこちらへ(^_^)/

kosodatem@pref.iwate.jp

★=====★

【発行・文責】岩手県立生涯学習推進センター

【HP】 <https://manabinet.pref.iwate.jp/hp/>

【Facebook】 <https://www.facebook.com/manabinetiwate/>

【Twitter】 <https://twitter.com/manabinetiwate>

★=====★